



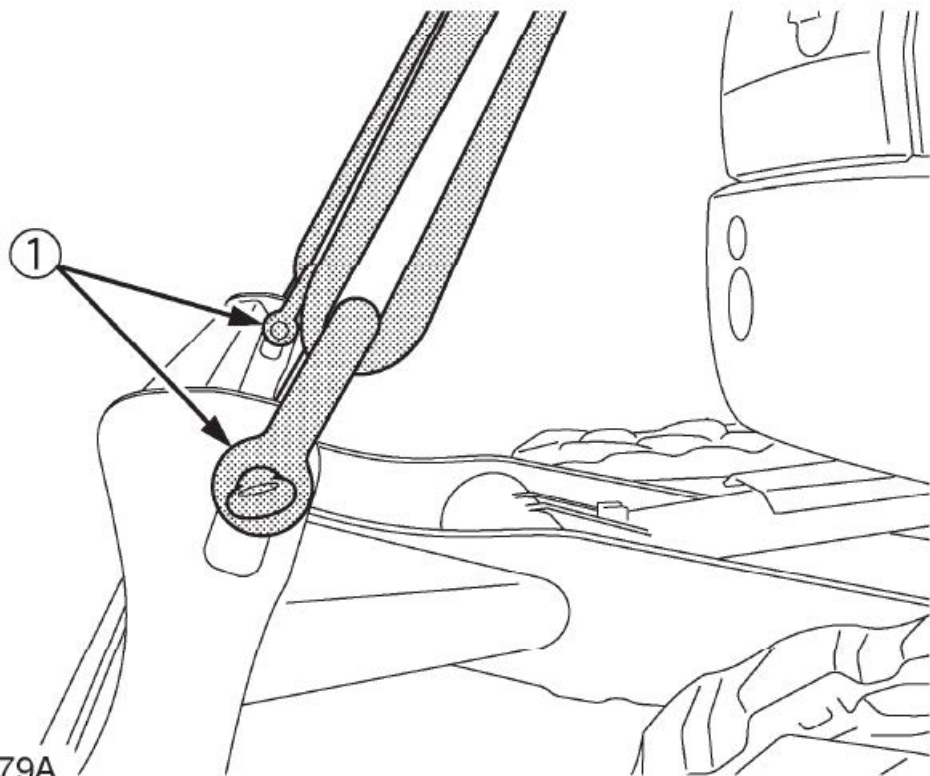
注 意

- * 作業員を乗せての吊上げは危険ですので行なわないでください。
- * 吊上げに使用するワイヤロープは本機の重量に対して、十分強度のあるものを使用してください。
- * ブームのトサカ部の丸棒は吊上げ用に取り付けたものではありません。危険ですから丸棒にワイヤロープを用いて吊上げないでください。

機体を吊上げるときは、次の要領で行なってください。

1. ブレードの位置が作業機と 180 度逆になるように上部旋回体を旋回させます。
2. ブレードをいっぱいまで上昇させます。
3. ブームを上げ、バケット、アームをいっぱいまでかき込んでください。次に作業機操作ロックレバーを【**ロック**】の位置にします。
4. ブームをスイングさせない状態で、スイングペダルを中立にして、ペダルカバーをかけエンジンを停止します。
5. ブレード両端の穴部にシャックル（3.2 t 以上）を通してワイヤロープをかけ、またブーム上部の穴部 2 ヶ所にシャックル（2 t 以上）を通してワイヤロープをかけます。

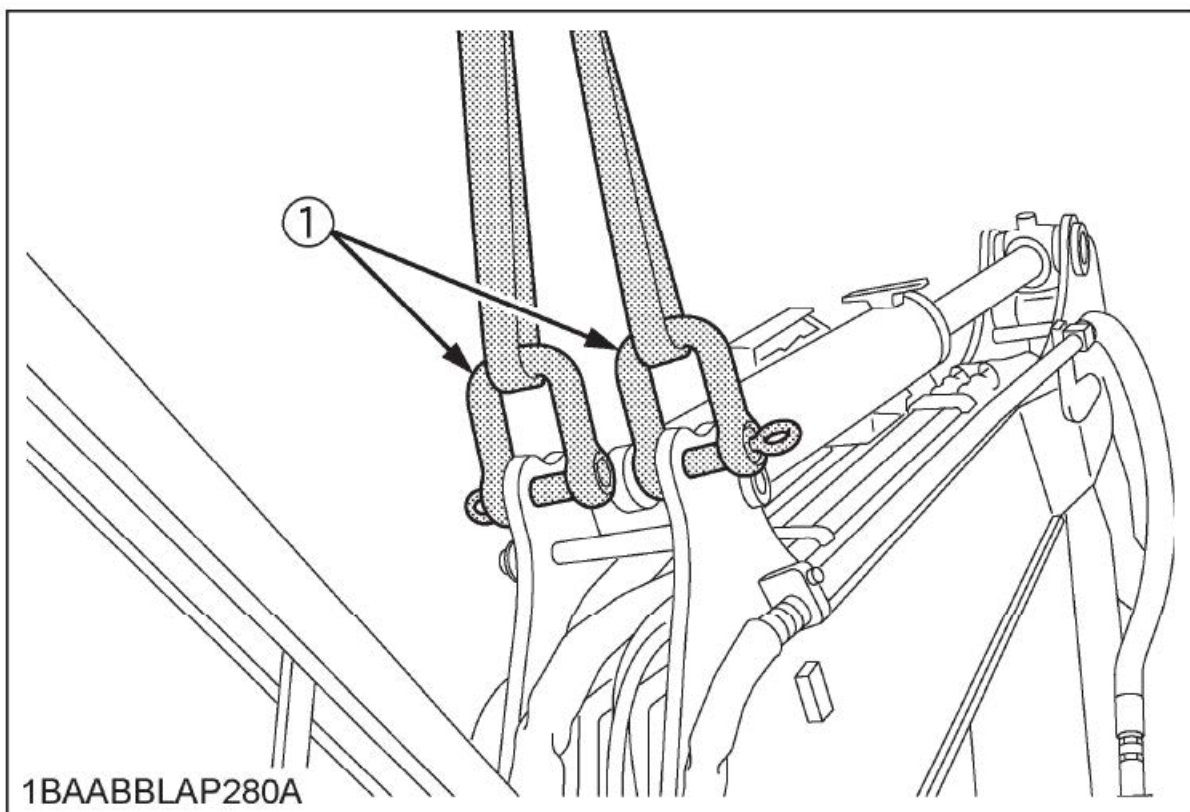
[ブレード両端]



1BAABBLAP279A

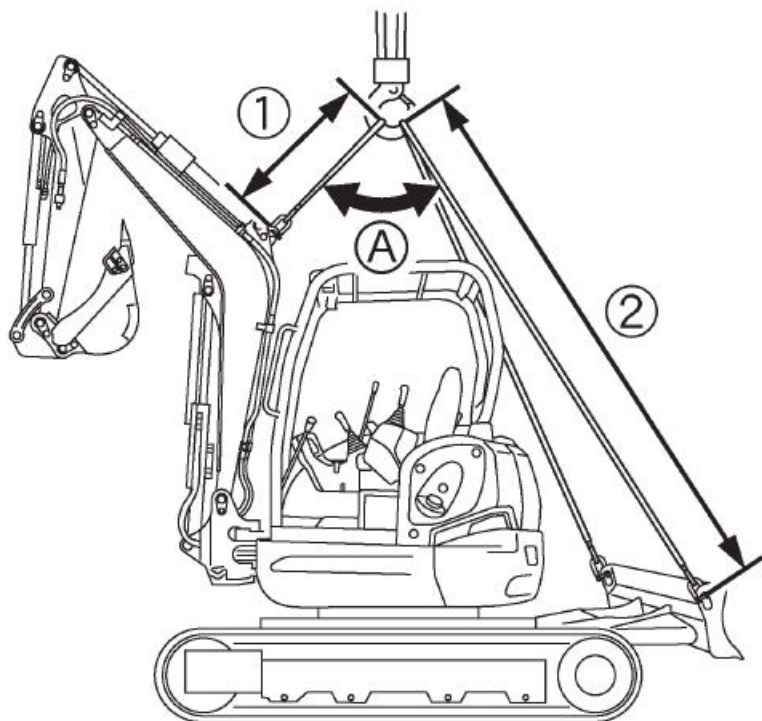
(1) シャックル (2 個)

[ブーム上部]



(1) シャックル (2個)

6. ワイヤロープの吊り角度を約55度にして吊上げます。ワイヤロープの長さは図を参照してください。



1BAABBLAP281A

- (1) U-40-6:1.25m
U-55-6:1.15m
(2) 3.8m

(A) 約 55 度

補 足

- * 吊上げるときは、重心位置に注意してバランスを十分にとってください。
- * ブームをスイングさせたり、上部を旋回させた状態にして吊上げないでください。